

愛知万博・春日井市の日
イベントガイド

愛地球博
EXPO 2005 AICHI JAPAN



愛・地球博で繰り広げる
春日井市の2つのパフォーマンス。

7月30日(土)

午前10時～午後4時30分



かすがいオペラ

小野道風「しずく柳」
と「書」のパフォーマンス

7月31日(日)

午前10時～午後4時30分

春日井から世界へ!

～みんなで綴るかすがい物語～



7月30日 土

午前10時～午後4時30分

かすがいオペラ・小野道風「しずく柳」と「書」のパフォーマンス

「春日井市の日」1日目のステージでは、古い文献に見られる平安中期の書家・小野道風が春日井で生まれたという伝承などをもとに、創作オペラと書のパフォーマンスを繰り広げ、春日井市の特色を紹介します。オペラでは、道風が春日井の地から都にのぼり、苦難を乗り越えて新しい時代の書確立し、わが国を代表する書家となるまでの物語を、歌と踊りで表現します。

また、オペラの上演に先立ってオープニングセレモニーを行い、上演後には音楽の演奏や「書」に関するクイズも予定しています。

かすがいオペラ・小野道風「しずく柳」 第1回 10:30 第2回 14:00

脚 本：芳賀倫子 作 詞：瀬野曙美 作 曲：河野恭子

演 出：たかべしげこ 指 揮：小島岳志

かすがいオペラ・小野道風「しずく柳」

あらすじ

平安時代の書聖・小野道風が生まれたという伝説の地に悠々と立つ、ひともとの柳の木。この柳から、新月の夜にしたたり落ちる“しずく”を受け止めて、心静かに墨をすれば、美しく力にみちた書がしたためられるとか…。

道風の父・葛絃が、ゆえあって尾張国春日部郡（現在の春日井市）に滞在中、里娘と出逢い道風が生まれました。幼くして書の天分を見いだされた道風は、別れを悲しむ母を残し、京の父のもとへ上洛しました。しかし、母方の身分が出世に大きな影響を及ぼす当時の宮廷では、後ろ盾のない道風は出世も難しく思い悩む日々。悲嘆のあまり、母を恨みさえました。

悩んでいた道風は、しずく柳に宿る書の女神・墨矢姫と父とに励まされ、書の道ひとすじに生きる決意をします。やがて道風は、柳の枝に跳びつくカエルを見て努力の大切さを悟り、その枝から書に通じる流麗な美を見てとり、和様の書をつくりました。

その書が称賛され、道風は当代一の能書家としての地位を築き上げますが、遠く尾張春日部に残した母への思いは募るばかり…母への思慕を歌いあげます。

小野道風	米丸史朗
墨 矢 姫	飯田牧子
道風の父	鳴海 卓
道風の母	三宅ますみ
女 御	鳥居玲子、岩井美喜子
命 部	阪ゆかり、千田真梨子
道風(子ども)	春原美月
語 り	たかべしげこ
書	原田凍谷
ダンス	幸田 律
合唱	合唱団「柳」
演奏	室内合奏団「柳」
	コンサートマスター 宗川論理夫
	ピアノ 釣 由美
司 会	ジェイミー・デビス
舞台監督	太田けんじ
衣装	エフ ジー ジー アトリエ ユキ
舞台監督助手	鶴岡雅子
合唱指導	近藤朋文
練習ピアノ	遠山貴之、鳥居玲子
	金森洋子、堀 綾子(合唱ピアノ)
プロデュース	和田美里
制 作	コンサートグループ「花の詩」

10:00 オープニング

春日丘高等学校吹奏楽部、いとう幼稚園マーチングバンド

10:30 オペラ「しずく柳」(第1回)

11:50 「書」のパフォーマンス(第1回)

書 春日井市美術協会 書部門 ダンス REAL(山口展世ほか)
音楽 石垣雅美、伊藤美香、大橋淑恵、竹田和子、山田典山、松山登、MADD、
FOMEサックス四重奏団(渡部愛子・小山田和美・藤原雅也・真室香代)

12:30 「書のまち春日井」 書の実演、書のまちクイズ、ミニコンサートなど

14:00 オペラ「しずく柳」(第2回)

15:20 「書」のパフォーマンス(第2回)

16:00 エンディング

春日井児童合唱団

演目ごとの開始時刻は予定ですので、当日の進行状況などにより変更となることがあります。

7月31日

午前10時～午後4時30分

春日井から世界へ！ ～みんなで綴るかすがい物語～

「春日井市の日」2日目のステージでは、春日井市内の文化団体などの皆さんによるコラボレーション・プログラムで、「進化するまち・ひと 春日井」を表現します。春日井の歴史や文化、人々のふれあいを、過去・現在・未来をイメージした3部構成で紹介する市民手作りの共同制作イベントです。歌、楽器演奏、踊り、朗読、書、からくり人形など、さまざまな文化・芸能のコラボレーションで、会場全体を巻き込む楽しいステージを繰り広げます。

最後に、2日間にわたって開催した「春日井市の日」のエンディング・ショーも行います。

— 第1部 —

「いにしへの風・薫る」〈過去〉 (120分:10プログラム)

第1日目のテーマ(小野道風と書)を取り入れつつ、春日井市の誕生までを舞踊、民謡、コーラス、朗読などで表現します。からくり人形も登場し、特別にからくりの舞台裏もお見せします。

時間	プログラム
10:00	オープニング わがまち春日井の紹介
10:05	小野道風ってこんな人なんです フルート演奏に合わせて、朗読で平安時代の書聖・小野道風を紹介 【出演】春日井市交響楽団
10:10	和様の書とはそもそもどんな書体？ 大正琴の演奏に合わせた揮毫 【出演】春日井市美術協会、大正琴あらしは会、民族衣装文化普及協会(道風衣装協力)
10:27	「道風の里」 道風を踊りと歌で伝えよう 胡弓の伴奏による新民謡と歌謡 【出演】日本民謡研究会豊勝女会、春日井市民謡協会
10:33	からくり人形の裏今日はお見せします 琴とフルートの合奏に合わせて、からくり人形が踊る 【出演】萬屋仁兵衛工房、宮城派さかいだ会、春日井市交響楽団
10:49	春日井に伝わるきつねの話 コーラスとオカリナ演奏に合わせた、きつねにまつわる昔話の絵巻物と朗読 【出演】ことばリフレッシュの会、オカリナ・マーゴ、高蔵寺ニュータウン女声合唱団、春日井水墨画協会(巻物制作協力)
11:06	春日井の民謡を踊りと共ににぎやかに 歌と踊りで「坂下ばやし」を披露 【出演】春日井市民謡協会、日本民謡研究会豊勝女会
11:13	昔も今も人の心にふるさとあり 唱歌メドレー「ふるさと四季」の演奏 【出演】右高ファミリーとおともだち、ニュータウンエコー、春日井市民謡協会、オカリナ・マーゴ、春日井市交響楽団
11:34	春日井市の誕生を踊って、歌って、祝おう！ 「わがまち春日井」の合唱に合わせて踊る 【出演】日本民謡研究会豊勝女会、ニュータウンエコー、春日丘高等学校吹奏楽部
11:39	ここでひとときマジックショータイム！ 【出演】春日井マジッククラブ

— 第2部 —

「響きあう心・ほっと」〈現在〉 (120分:7プログラム)

春日井市の現在(いま)を、人々の交流、とりわけ国際交流を軸に表現します。アジアの民族衣装のファッションショーや日韓交流生け花パフォーマンスなど、万博ならではの国際色豊かなプログラムを展開します。

時間	プログラム
12:00	アジアの心を民族衣装につつんで アジアの民族衣装のファッションショー 【出演】民族衣装文化普及協会
12:15	外国の方々と書を楽しみましょう！ 外国人の皆さんに書に挑戦していただき、客席も巻き込んで「書」のクイズを出題 【出演】春日井市美術協会、外国人の皆さん、鶴飼一郎(春日井市長)
12:37	日本の心を日本の芸能で 本格的な日本舞踊と琴の演奏 【出演】春日井市日本舞踊協会、みどりね会
12:54	日韓交流 生け花パフォーマンス 日韓それぞれの民族衣装で、詩吟と韓国舞踊に合わせて花を生ける 【出演】春日井市華道連盟協会、春日井市吟剣詩舞連合会、在日本大韓民国民団春日井支部
13:19	モンゴルと日本の架け橋 「スーホの白い馬」 モンゴルの民謡「スーホの白い馬」を朗読、叙事曲「スーホの白い馬」を作曲者本人の馬頭琴演奏に合わせて合唱する 【出演】右高ファミリーとおともだち、李波(馬頭琴演奏者)、浅井栄子(朗読)
13:39	皆で歌おう！ IT'S A SMALL WORLD 「小さな世界」 会場全員で合唱 【出演】右高ファミリーとおともだち、春日丘高等学校吹奏楽部
13:46	またまたひとときマジックショータイム！ 【出演】春日井マジッククラブ



— 第3部 —

「ひかり輝く瞳・未来へ」〈未来〉 (150分:5プログラム)

愛知万博の7月後半の月間テーマ「さあ、子供の時間だ！」に沿い、未来を担う子どもたちにスポットをあてたプログラムを繰り広げます。歌あり踊りありのコラボレーションイベントを、お楽しみに！

時間	プログラム
14:00	みんなで踊ろう 「夢きらきらホーブタウン」 合唱に合わせた子供たちのダンス 【出演】春日井児童合唱団、RGクラブ
14:11	“生きてるって素敵だね” 心を伝える手話合唱「フレンズ」 手話指導して会場全体で「フレンズ」を合唱する 【出演】右高ファミリーとおともだち
14:33	音楽と踊りで世界旅行 だれもが知っている世界の音楽の演奏に合わせて、モダンダンスや日本舞踊などを踊る 【出演】春日丘高等学校吹奏楽部、萬屋仁兵衛工房、右高ファミリーとおともだち、RGクラブ、春日井市日本舞踊協会、廣瀬理恵(ソプラノ)、高橋明美(電子ピアノ)
15:05	ミュージカル「ぞう列車がやって来た」 子どもたちによるミュージカルの上演 【出演】春日井児童合唱団
16:10	エンディング 「子どもたちの未来へ」 願いをこめてみんなで歌おう！ 創作曲「子どもたちの未来へ」を会場全体で合唱する 【出演】鶴飼一郎(春日井市長)、河田博仁(歌唱指導)、春日井児童合唱団、春日丘高等学校吹奏楽部、金子桂子(電子ピアノ)

プロデュース 浅井栄子

司会

第1部・林 綾子、第2部・栗木恵美、第3部・杉山紘子
(ことばリフレッシュの会)

愛・地球博では「市町村の日」として、長久手愛知県館「あいち・おまつり広場」を会場に、各地域ならではの魅力を広く県内外にアピールしていく催しが行われています。春日井市も7月30日(土)・31日(日)の2日間、市内文化団体などの多彩な文化・芸能を発表し、市内の産業・物産・観光のPRを行い、「書のまち春日井」を全国へ、そして世界へ発信するイベントを開催します。

Kasugai City Days

ふるさと自慢市

7月30日(土)・31日(日) 午前10時～午後4時30分

「あいち・おまつり広場」のテントスペースでは、地元の産業観光団体などと協力し、春日井市ならではの観光スポットや物産を紹介します。

また、春日井市茶道連盟協会による茶席も設けます。

出品予定:サボテン、蛙のマスコット「がんばれ蛙くん」、春日井銘菓など



長久手愛知県館
あいち・おまつり広場



愛知万博 長久手会場

主催 春日井市、愛知万博春日井市の日実行委員会